

目標達成計画

作成日: 平成 24年 11月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	介護力の向上を目指す。	重度化した場合や終末期など職員の観察力や能力が問われる事を想定し、一人ひとりの介護力の向上を目指す。	法人内グループホーム職員を対象にした研修に全員参加する。又、外部の研修にも参加する様努力する。	12ヶ月
2		利用者アンケートにより、「職員に支援されながら、戸外の行きたいところへ出掛けているか？」の問いに、「時々出掛けている、殆んど出掛けていない、分からない」との回答があったので、「よく出かけている」の回答が頂けるように努力する。	外出の機会を増やす。 天候や健康状態を考慮し、日光浴や散歩に出かけている事をご家族に知って頂く。	介護度の違いがあるので、天候や健康状態を考慮し、外出の機会をふやす。 外出した事をご家族に知って頂ける様に、毎月お送りしている安房穂便りや個人便りでお知らせする。	12ヶ月
3	35	災害対策として、地域住民との協力体制づくりをする。	施設では同じ敷地内の病院と合同訓練はしているが、地域住民の方にも協力して頂ける様関係作りをする。	運営推進委員の方のお力をお借りしたり、買物や散歩、行事の時に地域住民にホームの事を知って頂き関係作りをして行く。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。